

当社初の女性社外取締役による ワークライフバランスセミナーを開催

2022年6月28日、当社初の女性取締役として上田理恵子氏が就任。仕事と家事・育児の両立に悩んだご自身の経験を活かしてワーキングマザーを支援する会社を設立、今も運営されている上田氏に、ワークライフバランスセミナーを開催していただきました。

「アンコンシャスバイアス」や「優しさの勘違い※」などについて事例を踏まえながら分かりやすく話していただき、一人ひとりがいきいきと活躍していくために、当社従業員にとっても大きな気づきとなりました。

※優しさのつもりで何気なく言った言葉で相手を傷つけてしまう場合もあること



国土交通省より九州地方整備局国土交通行政功労表彰と 水資源機構より優良工事及び優秀工事技術者表彰

当社が実施した、中地江川ポンプ場（佐賀県神埼市）主ポンプ駆動設備の更新工事において、国土交通省九州地方整備局より「令和4年度九州地方整備局国土交通行政功労表彰」を優良施工業者（工事部門）として受賞しました。

また、福岡導水揚水機場ポンプ設備（福岡県久留米市）の整備においては、独立行政法人水資源機構より「令和4年度優良工事及び優秀工事技術者」として表彰されました。

国内のインフラ設備では、老朽化や維持管理、安全の確保など多くの課題がありますが、当社はポンプでもってこれらの課題を解決し、今後も強靱な社会インフラの構築に貢献してまいります。



中地江川ポンプ場（佐賀県神埼市）主ポンプ駆動設備

新エコポンプをリリース

高圧・大型ポンプで培った高度な技術を標準ポンプにも活かした当社エコポンプが、さらなる省エネを追求した新エコポンプとしてリリースされました。

詳細は新エコポンプのWEBサイトをご覧ください。

www.torishima.co.jp/jp/ecopump/



会社概要

商号	株式会社 西島製作所
本社所在地	大阪府高槻市宮田町一丁目1番8号
創業	1919年8月1日
設立	1928年4月20日
資本金	1,592,775,030円

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会：3月31日 期末配当金：3月31日 中間配当金：9月30日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して 定めた日

株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話：0120-094-777（通話料無料）

公告の方法
電子公告により当社WEBサイトに掲載。
ただし、やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

上場証券取引所
東京証券取引所 プライム市場

株主の皆様へ

第142期 中間報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで

TEAMWORK
DIVERSITY
PROFESSIONAL
CLARITY
ENTHUSIASM
INNOVATION
EVOLUTION



福岡導水揚水機場ポンプ設備
（水資源機構より優良工事及び
優秀工事技術者表彰）

株式会社 西島製作所

証券コード：6363

株主の皆様へ



代表取締役社長 原田耕太郎

トリシマの価値創造

- 脱炭素社会実現に向けたエネルギー課題への取組み
- 安心・安全な社会の構築
- データ・AIの活用による新しいモノづくりとサービスの構築

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当社グループ第142期中間決算(2022年4月1日から2022年9月30日まで)を終えましたので、ここに第142期中間報告書をお届けいたします。

また、中間配当金につきましては、1株当たり22円とさせていただきます。

今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

2022年12月



2022年度上半期ハイライト

(億円)

	2021年度 上半期	2022年度 上半期	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	299	454	+155	+51.8%
売上高	214	251	+37	+17.3%
営業利益 (営業利益率)	3 (1.4%)	10 (4.0%)	+7 (+2.6pt)	+233.3%
経常利益	5	12	+7	+140.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3	8	+5	+166.7%

2022年度通期見込み

(億円)

	2022年度	
	当初計画	修正計画
売上高	620	650
営業利益 (営業利益率)	50 (8.1%)	65 (10.0%)
経常利益	50	65
親会社株主に帰属する 当期純利益	37	48

■ 上半期 ■ 通期



当第2四半期のポイント!

- ✓ 海外が牽引し、受注は大幅増
- ✓ 増収及び利益率の向上により、営業利益も大幅増
- ✓ 業績好調に加え円安影響を受け、通期計画を上方修正

親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損益 (億円)

